

過去に実施した会で出た意見

○「海とくらしの史料館の今後を考える会」平成２２年６月８日

出席者：境港市観光協会事務局次長、鳥取県水産試験場長、鳥取県水産事務所主幹・副主幹、市議会議員、境港市市民生活部長、事務局（生涯学習課、財団職員）

○「海とくらしの史料館改修について意見を聴く会」平成２５年５月７日

出席者：境港市観光協会事務局次長、元気みなと商店街副理事長、境港水産振興協会 おさかなガイド、鳥取県水産試験場長、境港市通商観光課経済交流係長、事務局（生涯学習課、海とくらしの史料館館長）

〈出席者から出された意見〉

運営面

- ・館のコンセプトの明確化
- ・ターゲットの絞り込み
- ・運営委員会等、外部意見を取り入れる体制の確立
- ・入館者減少要因の分析
- ・費用対効果を考えた運営
- ・入館料値下げ
- ・水産業についての情報発信機能の充実
- ・関係機関（観光・水産）との連携
- ・水木ロード観光客の誘客
- ・館の取り組みのＰＲ（市内外）
- ・愛称の検討
- ・中庭の活用

展示面

- ・館内の雰囲気改善（例：海中をイメージした雰囲気）
- ・魚の生態についてのキャプション（説明版）設置
- ・ハクセイの定期的な展示替え
- ・展示品の整理
- ・２Ｆ展示スペース拡張（増床）
- ・水槽の再設置
- ・学習面の充実
- ・タッチパネルの導入について
- ・触れられる展示物